

鴨沂高等学校同窓会 理事会 議事報告（要約）

開催日時： 平成 26（2014）年 2 月 1 日（土） 午後 3 時～5 時
場 所： 鴨沂会館新館 2 階
出 席： 理事 25 名および他 2 名 計 27 名
議 長： 山崎理事長
資 料：

- ① 高校新校舎のビューデザイン
- ② 同窓会報第 9 号
- ③ 同窓会理事名簿（平成 25 年 1 月作成）
- ④ 会長メモ（10 月 19 日以降）
- ⑤ 平成 26 年 1 月 18 日（土）の拡大常任理事会次第・報告
- ⑥ 鴨沂高校未来づくりワークショップ・12 月 25 日（カラー版）
- ⑦ 鴨沂高校未来づくりワークショップ次第・1 月 22 日（白黒版）
- ⑧ 朝日新聞記事「真剣参加 校舎づくり」・1 月 28 日版

●会長あいさつ

会長メモ（資料④）を参考にして会長活動の理解を要請。校舎改築の基本設計が㈱梓設計大阪支社の F 案（資料①）に決まった。正面中央の外観が残り、講堂も残る。図書館の建物も残る。北運の建物を南敷地にすべて移動させる。これらは、あくまでも基本設計で、その後のワークショップで生徒・教職員などの意見も取り入れながら今後詳細が決定されていくが、まだまだ確定までには時間がかかりそうである。そのワークショップに同窓会会長として出来る限り参加していくが、理事の参加も要請したいとのこと。同窓会としては、図書館内に活動場所を求めて府教委に要請もしていきたい。

●校長からの報告

- ・生徒の声を聞こうとワークショップがすでに 2 回行われ、第 3 回目のワークショップに向けて図面の引きなおしがおこなわれ、今後さらに定時制の教職員に意見を聞く機会が設けられる。
- ・特にグラウンドについて、8 月末で紫野グラウンドが使用できなくなるので、まず、北運を更地にするのを優先し、9 月以降北運を全面グラウンドとして使用する予定。野球部やサッカー部など広いグラウンドを使うクラブには、土曜日と日曜日に府立大学グラウンドと旧城南高校グラウンドの使用許可がでていいる。
- ・基本設計で、南敷地内の南側に教室関係、北側に体育施設関係が考えられているが、水球などができるプール建設には費用がかかり、また南敷地が狭いので、自転車置き場を地下にするなど費用の面で財政上は再度フィルターにかけられる。しかし、これからの新しい教育にふさわしい校舎を造るために財政協議をクリアーできるよう努力したい。
- ・図書館の入口が一般道路側にも設けてあるのは、当時から外との交流の構想がくみとれる。この点も大切に考えていきたい。
- ・66 期卒業式を元校舎の講堂でやりたいとの 3 年生の希望を校長判断で叶えられるように努力する。
- ・入試に関連して、過去の実績がないが、中学校との連携の努力の成果で前期試験 60 名の枠に 5 倍を超える志願者数になった。未来の子供達が本校へ来てよかったと思える高校にしたい。そのひとつとして、地域との交流を深める。近辺の大学（同志社・立命・産大など）との交流も深める。また、教育の特色である伝統文化教育のために「お茶」・「お花」（池坊から協力を得る）・「能」などに力を入れる。11 月 1 日の「古典の日」には、同窓会 1 期生の木村理事に「狂言」の指導などを依頼する予定。
- ・学校にあった文化財（書籍・美術品・映像・ピアノ・瓦など）は、前回議事録通り保管。

- ・朝日新聞記事（資料⑧）に生徒が真剣に学校改築に参加して取り組んでいる様子が伝えられて学校の良き宣伝にもなり有り難かった。新聞は、全生徒に配布された。

●報告事項

本日の理事会の準備会議として、常任理事のほか3名に参加してもらっての拡大常任理事会を開催したことについて資料⑤に基づき報告があった。

●検討・確認事項

*総会の開催概要について

場所：ウェスティン都ホテル京都

日時：平成26年11月9日（日）

15:30 受付

16:00 総会議事

17:00 マリオネット・ライブ（ポルトガルギター&マンドリン デュオ）

18:30 懇親会

*次回ワークショップ（2月14日）の参加理事について

山崎氏と安田氏に決定。

*同窓会報第10号発行の企画について

- ・企画骨子の検討・立案のため、次の理事を企画委員に選出した。

山崎氏・太田氏・佐々木氏・安田氏・前田氏の5名。事務局員は常時参加する。

- ・3月15日（土）5時～7時 鴨沂会館にて第1回目の委員会を開く。

*会費納入の促進対策について

- ・卒業58期生以降からの同窓生名簿・住所録が得にくい状況にあるが、対策の一環として校長からも出来る限り協力するとの返答をもらった。
- ・高校入学時に同窓会費を納入してもらう方法を考える。そのことが可能になるような会則見直しが必要とした。
- ・各学年で名簿の住所変更等があった場合、各理事は事務局へ報告するように要請した。

*次期会長候補の検討について

今後の検討事項とする。

*母校在校生への奨学金について

我が同窓会が行っている奨学金制度は京都鴨沂会を通しての提供となっているが、直接提供の制度に出来ないか、今後検討することになった。

以上